

2019年度九州体育・保健体育ネットワーク研究会 ファイナル in 福岡

—すべての子供たちが輝く体育授業への変革—

1 目的

九州各県の体育科・保健体育科教育に関わる小中高の学校関係者、教育委員会関係者、大学関係者によって構成される有志が、新学習指導要領への理解、体育学習や保健学習に関する授業力の向上、教育課程編成等体育科教育の充実に向けて、語り合う機会とし、九州から全国へ実践ベースの情報を発信する。また、全国体育・保健体育ネットワーク研究会の交流を促進する。

2 主催／共催／後援

〔主催〕九州体育・保健体育ネットワーク研究会、北海道・東北ネットワーク研究会
北信越ネットワーク研究会、中国・四国ネットワーク研究会
関東・東海・関西ネットワーク研究会

〔共催〕福岡県体育研究所、鹿屋体育大学、宮崎大学、熊本大学、福岡教育大学、佐賀大学

〔後援〕大分県教育委員会、沖縄県教育委員会、鹿児島県教育委員会、熊本県教育委員会
長崎県教育委員会、福岡県教育委員会、宮崎県教育委員会、佐賀県教育委員会

〔協力〕台湾師範大学、韓国中央大学

3 期 日

令和2年2月28日(金) 18:00～20:00(受付:17:30～) 国際ワークショップ
令和2年2月29日(土) 10:00～17:00(受付:9:30～)

4 場 所

福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡)
住所 〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2-1-4
TEL 092-611-1717

5 内 容

◎ 2月28日(金)

17:30 受付

18:00～20:00(予定)

国際交流；単元構造図国際ワークショップ

「台湾師範大学の教員・学生と単元構造図を作ろう」 ※どなたでも参加OK

◎ 2月29日(土)

9:30 受付

10:00 開会式

第1部 シンポジウム①「新学習指導要領の完全実施に向けて」

10:10～11:50

シンポジスト	塩見 英樹(国立教育政策研究所)
	関 伸夫(国立教育政策研究所)
司 会	高橋 修一(日本女子体育大学)

11:50～12:00 総会 会計報告・監査

第2部 ポスターセッション・ブース展示 教育・行政・研究の情報共有
13:00～14:15 ポスターセッション及びブース展示

【ポスター展示】

- 中学校2年 ゴール型サッカー 単元計画の工夫
～“かかわる楽しさ”の充実を目指して～
枝 幹久（大阪府吹田市立豊津中学校）
- スポーツの価値を基盤とした授業実践
中学2年生と高校2年生合同のスポーツ大会
大谷 麻子（神戸大学附属中等教育学校）
- 教師のアドバイスをするイメージと子どものイメージのズレの解消
～ICT 機器（動画）の活用を通して～
岩崎 敬（日田市立光岡小学校・体育専科教員）
- オブザボールの動きの習得過程について
～ゴール型ボール運動「ネットボール」の授業を通して～
矢野 治郎（日田市立咸宜小学校・体育専科教員）
- 子ども達を「主体的・対話的で深い学び」に誘う ONE TEAM としての授業実践
～小学1年体育科「表現リズム遊び」「多様な動きをつくる運動遊び」
「マットを使った運動遊び」を通して～
西 沙織（熊本市立白山小学校）
- 体育専科の取り組みと授業実践
～児童が楽しく運動に親しむための授業づくりと環境づくり～
半嶺 当陽（石垣私立真喜良小学校）
- 子どもが夢中になって楽しむ体育授業の創造
～自作の教材教具を効果的に活用する実践を通して～
古堅 洋平（那覇市立壺屋小学校）
- 「運動が好き」な子どもの育成を目指す取組について
園田 一臣・植村 彰一・木村 敏久（北九州教育委員会）
- 北九州市における「専科指導・一部教科担任制」の実際
～中学校保健体育科教員を小学校に配置した様々な取組～
増田 繁雄・青木 哲也（北九州教育委員会）
- 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善
～生徒の主体性を重視した学習活動の展開を通して～
渡邊 真人・藤堂 直美（北九州市立南小倉中学校）
- 生徒が企画運営したスポーツイベント
～スポーツを「する」「みる」「支える」「知る」多様な関わりの実践～
（小中校12年間・選択制授業の体育の学びの集大成として）
原 悦子（横浜市立高等学校保健体育研究会）
- 鹿屋工業高校体育大会の挑戦
～体育大会でどんな資質・能力を保障するか～
岡山 啓（鹿屋工業高等学校）

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の在り方について考える
清田 美紀（東広島市教育委員会指導課，福岡教育大学大学院）
- 遠投能力を高める体育科学習指導
～陸上運動系における「投の運動（遊び）」の教材開発を通して～
大野 義仁（大牟田市立明治小学校，福岡県体育研究所 長期派遣研修員）
- 仲間と運動する楽しさを共有することができる生徒を育む保健体育科学習指導
～アダプテッド活動を位置付けた学習過程を通して～
二又 清成（筑前町立三輪中学校，福岡県体育研究所 長期派遣研修員）
- ラグビーワールドカップ2019における児童生徒の意識の変容に関する研究
～福岡会場観戦招待事業前後のアンケート調査から～
山本 崇弘（福岡県立太宰府高等学校，福岡県体育研究所 長期派遣研修員）
- 『運動』を通じた鍛ほめプロジェクト」について
宮原 健次（福岡県体育研究所 指導主事）
- 民間企業と連携した学校体育運営
体育・地域スポーツ力向上推進事業 ～宮城県利府町立菅谷台小学校の事例～
金子 雅彦（リーフラス株式会社）
- ICT（スマートコーチ）を活用した部活動支援 ～宮城県気仙沼市での取組～
高際 均（ソフトバンク株式会社 CSR 統括部）
- Does using tablet devices affect students' cognition of movement?
Content analysis of students' reflection comments in junior high school high-jump
classes.
四方田 健二（名古屋学院大学）
- The Possibilities and Obstacles of Utilizing ICT in Middle School Physical Education
Classes in Japan
木原 慎介（東京国際大学）
- 単元構造図を用いた大学教育における野外活動（スキー実習）の授業設計方法の提案
松元 隆秀・島 典宏（東海学園大学），梶 ちか子（鹿屋体育大学）
- 倒立静止を目的とした指導法について ～肩と腰に着目して～
内海 隆幸・川岸 優太郎・佐藤 翔太（北翔大学・学生）
- 動きのコアに着目した「わかる」と「できる」をつなげる授業内容・展開の作成案
神谷 修司・田辺 雄大・竹重 龍一・福地 翔磨（福岡教育大学大学院・学生）
- スポーツ経験が性格形成に及ぼす影響について
仲村 友希（桐蔭横浜大学・学生）
- 日本と海外のサッカーにおける育成の違い
～有名選手はどのようにして誕生するのか～
平川 章悟（桐蔭横浜大学・学生）
- 体育授業における学習過程の検討
～できる・わかる，わかる～できる の比較から～
乙坂 優（桐蔭横浜大学・学生）

- 全国学力・学習調査と全国体力・運動能力調査の結果には違いがあるのか
梶原 早也佳（桐蔭横浜大学・学生）
- 体育教育の違いを越えて、障害がある生徒と障害のない生徒のつながり
～スポーツの意義や価値について～
今井 愛望（桐蔭横浜大学・学生）
- 体罰問題から見るこれからの運動部活動の在り方
井上 実可子（桐蔭横浜大学・学生）
- 自己肯定感を高める授業の検討 ～サッカーの授業実践を通して～
倉科 寛太（桐蔭横浜大学・学生）
- スポーツ時の親の養育態度の違いから考える子供の運動有能感を高める声かけ
長島 一樹（桐蔭横浜大学・学生）
- 中学校におけるダンス授業の実態と先駆的な取組事例
梶 ちか子・金高 宏文・浜田 幸史（鹿屋体育大学）、佐藤 豊（桐蔭横浜大学）、
高橋 修一（日本女子体育大学）、石川 泰成（埼玉大学）、檜皮 貴子（新潟大学）、
山崎 朱音（静岡大学）、河合史菜（長崎大学）
- Facilitating Preservice Teachers' Understanding of Competency-Based Physical Education
Curriculum—The UbD Based Physical Education Curriculum Design
Ching-Wei, CHANG (National Taiwan Normal University)
- A Study on the Connections between “Competence-Based Physical Education
Curriculum” and “Understanding by Design”
Chiu-Tsu, CHEN and Ching-Wei, CHANG (National Taiwan Normal University)
- Is There a New Way to Learn Aerobic Dance in College Physical Education Class?
Integrating the Mobile-learning for Renewing the practice
Cai-Ling, WU and Ching-Wei CHANG (National Taiwan Normal University)
- Preservice Teachers' Perceptions among the TPACK, Design Thinking and Teachers'
Professional Development
Hung-Ying LEE¹, Ching-Wei CHANG¹ and Jyh-Chong LIANG
(National Taiwan Normal University)
- The influence of the Implementation of Sport Education Model on College Students'
Perception of Physical Literacy in Physical Education course - Pilot Study
Hoi-Lam, LO and Ching-Wei, CHANG (National Taiwan Normal University)
- “Are We On the Road to the Physical Literacy?”
Searching the Meaning of the Physical Education Teaching Modules
Ya-Wen, LI and Ching-Wei, CHANG (National Taiwan Normal University)
- A Literature Review of Basketball Learning through the Teaching Games for
Understanding Approach in Taiwan
Hsiang-Yueh, HSU and Ching-Wei, CHANG (National Taiwan Normal University)

- Literature Review of the Game Performance Assessment Instrument Applied to Physical Education
Hsiu-Wei YANG and Deng-Yau SHY (National Taiwan Normal University)

【ブース展示】

- 剣道授業支援ツール・資料
本多 壮太郎（福岡教育大学）
- スポーツの価値教育情報コーナー
日本アンチドーピング機構（JADA）
- 体づくり運動アプリ タブレット体験コーナー
（有）ヘッドルーム,（株）からだらボ
- ワンダフルスポーツ 教材閲覧コーナー
（株）新学社

第3部 シンポジウム②「体育授業におけるユニバーサル・デザインへの取り組み」

14:30~16:30

シンポジスト Ching Wei CHANG（台湾師範大学）
岩塚 徹之（長崎市立西坂小学校）
コーディネーター 佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

18:30 情報交換会（ホテルクリオコート博多）

6 資料代（研究紀要）

2,000円（学生は、1,000円）

※ 九州ネットワークの会費については、2019年度会費未納入者のみ徴収します。

7 参加申し込み

下記アドレスを直接アドレスバーに打ち込み、HPへアクセスし送信ください。
なお、2月14日（金）までにお申し込みください。（携帯からのアクセスも可）
ポスター申し込みもこちらからです。※ポスター締切は、1月31日（金）です！

<https://forms.gle/e2d8MQtcKBStULK59>

申し込み画面にジャンプします。

携帯からの参加
申込はこちらから

問い合わせは、事務局：梶（かこい） chichicaco@nifs-k.ac.jp>
までお願いします。



8 その他

- ◆ 宿泊については、各自手配をお願いします。（非常に取りにくくなっています。お早目に！！）
- ◆ 情報交換会は福岡市内（ホテルクリオコート博多）で実施します。（5,000円程度）
なお、準備の関係上、研究会と情報交換会を併せて参加の有無をお知らせください。

9 問合せ/連絡先

事務局：鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用社会科学系

担当：梶 ちか子 (0994-46-4971, chichicaco@nifs-k.ac.jp)

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地

TEL/FAX 0994-46-4971

10 会場案内



バス

JR 博多駅 バスターミナル1 4番乗り場から

37, 39, 39-Bのバス・・・約20分

(月隈団地経由) (アクション福岡前下車)

福岡空港 地下鉄4番出口 福岡空港前バス停から

37, 38, 39のバス・・・約7分

車

JR 博多駅から・・・・・・・・・・約20分

都市高速道路利用の場合

福岡方面から：月隈ランプ出口を降りて・・・・・・・・約6分

太宰府方面から：金の隈ランプ出口を降りて・・・約9分

Kyushu Health and Physical Education Research Network 2020
‘THE FINAL’ in Fukuoka:
Towards development of physical education classes which all children can shine

1. Aims

To offer opportunities to teachers at primary schools, junior high schools, high schools and universities, and members of the board of education, where they can discuss the issues and problems for the purpose of understanding revised Courses of Study in health and physical education, improving in teaching of health and physical education, and enhancing health and physical education in the curriculum

To dispatch practice-based information from Kyushu to the whole country

To enhance communication amongst Health and Physical Education Research Network in regions of Japan

2. Host / Co-host / Sponsorship

Host: Kyushu Health and Physical Education Research Network

Hokkaido • Tohoku Health and Physical Education Network

Hokushinetsu Health and Physical Education Research Network

Chugoku • Shikoku Health and Physical Education Research Network

Kanto • Tokai • Kansai Health and Physical Education Research Network

Co-host: Fukuoka Prefectural Institute for Physical Education Research, National Institute of Fitness and Sports in Kanoya, University of Miyazaki, University of Miyazaki, University of Kumamoto, University of Kumamoto, University of Teacher Education Fukuoka, University of Saga

Sponsors: Oita Prefectural Board of Education, Okinawa Prefectural Board of Education, Kagoshima Prefectural Board of Education, Kumamoto Prefectural Board of Education, Nagasaki Prefectural Board of Education, Fukuoka Prefectural Board of Education, Miyazaki Prefectural Board of Education, Saga Prefectural Board of Education

Cooperation: National Taiwan Normal University, Chung-ang University

3. Dates

International Session

February 28th (Friday) 18:00~20:00 (Registration 17:30~)

Final Round

February 29th (Saturday) 10:00~17:00 (Registration 9:30~)

4. Venue

Fukuoka Prefectural Sports Science Information Centre (Accion Fukuoka)

2-1-4 Higashihirao-koen, Hakata-ku, Fukuoka-shi, Fukuoka Pref. 812-0852

Tel: 092-611-1717

5. Time Table

February 28th (Friday)

17:30~ Registration

18:00~20:00

International Exchange Session: Trial workshop to design PE classes by making use of 'Unit Structure Diagram'

February 29th (Saturday)

9:30~Registration

10:00 Opening ceremony

Session 1: Symposium① Towards full implementation of the new Courses of Study: Enhancement of inclusive education

10:10~11:50 Hideki Shiomi (National Institute for Educational Research Policy)

Nobuo Seki (National Institute for Educational Research Policy)

Shuichi Takahashi (Japan Women's College of Physical Education)

11:50~12:00 Annual General meeting

Session 2: Poster presentation

13:00~14:15

Session 3: Symposium② Development of physical education classes that all children can shine

14:30~16:30

Panelist① Ching-Wei Chan (National Taiwan Normal University)

Promotion of diversity in physical education in Taiwan

Panelist② TBC

Development of a physical education textbook for elementary schools in Nagasaki

Panelist③ TBC

Promotion of universal design at special education schools

Coordinator Yutaka Sato (Toin Yokohama University)

Reception party

18:30~

Venue; Hotel Clio Court Hakata

5-3 Hakataekichuogai, Hakataku, Hakata Ward, 812-0012 Fukuoka

<http://www.cliocourt.co.jp/>